

公京看第143号
令和2年11月4日

各施設看護職代表者 様

公益社団法人京都府看護協会
会長 中島 すま子
(公印省略)

「看護職資格の活用基盤強化を考える会」の開催について

令和2年10月14日付け日看協発第280号の3で、公益社団法人日本看護協会会長から上記会の開催について別添のとおり通知がありました。

つきましては、下記のとおり本協会研修センターにおいて開催することとしますので、貴施設看護管理者等にご出席いただきたく、ご案内いたします。

つきましては、ご出席いただく場合は、別紙「看護職資格の活用基盤強化を考える会出席申込書」に御記入いただき、11月30日(月)までに、専務理事 千葉までメールまたはFAXで送信いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

- | | |
|--------|---|
| 1 会議名 | 看護資格の活用基盤強化を考える会 |
| 2 日時 | 令和2年12月14日(月) 13時～17時 |
| 3 対象者 | 京都府看護協会・京都府看護連盟・京都府訪問看護ステーション協議会の役員及び各施設看護管理者 |
| 4 開催方法 | 日本看護協会から配信し、本協会研修センターで参加 50名程度 |
| 5 内容 | 別添開催要項のとおり |

【担当】

京都府看護協会 専務理事 千葉圭子
〒606-8111 京都市左京区高野泉町40番5
TEL (075) 723-7195 fax (075) 723-7272
Email chiba@kyokango.or.jp

(別紙)

FAX 送信先 075-723-7272

公益社団法人京都府看護協会 千葉 行き

「看護職資格の活用基盤強化を考える会」

出席申込書

団体・施設名： _____

所属	職名	氏名

締め切り 令和2年11月30日(月)

※ 定員を50名としていますので、定員に達しましたら、締め切り期日を待たずに申込を終了しますのでご了承ください。

なお、ホームページでご連絡いたしますので、ご注意ください。

【問い合わせ先】

公益社団法人京都府看護協会 専務理事 千葉圭子

電話 075-723-7195 FAX 075-723-7272

e-mail chiba@kyokango.or.jp

看護職資格の活用基盤強化を考える会について

(開催要項)

1 目的

わが国においては、今後、生産年齢人口（労働力人口）が急速に減少し、超高齢化が更に進展していきます。そのような中、これからも人々が適切な看護サービスを受けられるためには、看護資格保有者をより一層有効に活用していくこと、言い換えれば、看護職がワーク・ライフ・バランスとキャリア構築との調和を図りながら働き続けられることが必要となります。そのためには、すべての有資格者の数や分布、就業状況などを把握するとともに、キャリア状況に応じた研修等に関する情報を提供するなど、未就業者を含めた看護総体として、資質の保証と向上を図っていかねばなりません。本会議の開催を通じて、本会が提案する看護職資格の活用基盤の強化について、広く看護職の理解の醸成を図るとともに、看護職の意向・意見を可能な限り把握します。

2 対象者及び開催時期・方法等

- 1) 対象者：①都道府県看護協会、②関係団体、③一般の看護職（看護管理者を中心に）
- 2) 時期：2020年12月14日（月）
- 3) 方法：web会議（会議終了後、本会公式HPからの録画データ配信を検討）
- 4) 会場：①JNAホール+②都道府県看護協会会議室
- 5) テーマ：2040年の看護に求められるものとそれに定める資格管理制度のあり方

3 実施概要

【開催当日】(撮影・録画・ライブ配信あり)

- 1) 開会挨拶、基調講演、パネラーによるプレゼンテーションを実施
- 2) 都道府県看護協会にライブ配信（協会関係者・看護管理者を中心に各会場50名の参加を想定）
- 3) パネラーによるディスカッションの実施
- 4) 各会場から提出された質問等に基づく意見交換の実施
(15:00～15:20の間に、各会場において質問等を取りまとめの上、本会に送付いただきます。)

【会議終了後】

- 1) 録画した映像について、本会公式HPから個人向けに配信することについて検討
- 2) (配信する場合には) 視聴者の意見又は質問をメールにより受け付けるとともに、視聴者の意見及び質問等を取りまとめたFAQ等を作成し公表

4 プログラム

13:00	(5分)	開会挨拶（企画意図含む）	日本看護協会 会長 福井 トシ子
13:05	(30分)	基調講演： 2040年を見据えた保健・医療の課題と看護の役割	日本看護協会 副会長 井伊 久美子
13:35	(85分)	パネルディスカッション： 2040年の看護に求められるものとそれに定める人材確保基盤の強化 (座長) 看護管理者の立場から 行政の立場から ナースセンターの立場から 資格管理体制構築を推進する立場から	・座長による講師の紹介その他進行(5分) ・パネラーからのプレゼンテーション(各20分) 日本看護協会 専務理事 勝又 浜子 武蔵野赤十字病院 副院長兼看護部長 若林 稲美 熊本県健康福祉部 参事 山下 利彦 北海道看護協会 会長 上田 順子 日本看護協会 参与 篠原 一正
15:00	(10分)	休憩	
15:10	(10分)	「Nursing Now」公式ソングを踊ろう！	日本看護協会 広報部
15:20	(20分)	パネラーによるディスカッション	
15:40	(80分)	意見交換（各会場からの質問等を交えて）	
17:00		閉会	

看護職資格の活用基盤強化を考える会

2020年12月14日(月) 13:00-17:00

於 日本看護協会 (JNA ホール)

都道府県看護協会

- | | | | | |
|-------|------------------------------------|----------|----------|--------|
| 13:00 | 開会挨拶 | 日本看護協会 | 会長 | 福井 トシ子 |
| 13:05 | 基調講演 | | | |
| | 「2040年を見据えた保健・医療の課題と看護の役割」 | | | |
| | | 日本看護協会 | 副会長 | 井伊 久美子 |
| 13:35 | パネルディスカッション | | | |
| | 「2040年の看護に求められるものとそれに応える人材確保基盤の強化」 | | | |
| | (座長) | 日本看護協会 | 専務理事 | 勝又 浜子 |
| | 看護管理者の立場から | 武蔵野赤十字病院 | 副院長兼看護部長 | 若林 稲美 |
| | 行政の立場から | 熊本県健康福祉部 | 参事 | 山下 利彦 |
| | ナースセンターの立場から | 北海道看護協会 | 会長 | 上田 順子 |
| | 資格管理体制推進の立場から | 日本看護協会 | 参与 | 篠原 一正 |
| 15:00 | 休憩 | | | |
| 15:10 | 「Nursing Now」公式ソングを踊ろう! | | 日本看護協会 | 広報部 |
| 15:20 | パネラーによるディスカッション | | | |
| 15:40 | 意見交換 (各会場からの質問等を交えて) | | | |
| 17:00 | 閉会 | | | |